

2021年度入学者選抜方法の変更に関する予告について

本学における2020年度に実施する2021年度入学者選抜から、入学者選抜実施方法等の一部を次のとおり変更します。

なお、以下に記載している事項等を含め、より詳細な実施内容については、今後、決定次第、お知らせします。

1. 入学者選抜の基本方針について

本学は、従前から入学者選抜において、卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針を踏まえた入学者受入れの方針に基づき、「学力の3要素」を多面的・総合的に評価する入学者選抜を実施してきました。今後においても更に推進してまいります。

一般選抜においては、第1次試験として、高等学校等における基礎的教科・科目についての学習の達成度を測るため、大学入学共通テスト（以下、「共通テスト」という。）を原則5教科7科目（学科・専攻により科目は異なります。）課します。

2. 入試区分の名称変更について

| 現 行 | 変 更 後 |
|------------------|------------------|
| 一般入試 | 一般選抜 |
| 特別選抜Ⅰ（推薦入試） | 特別選抜Ⅰ（学校推薦型選抜） |
| 特別選抜Ⅰ（国際バカロレア入試） | 特別選抜Ⅰ（国際バカロレア選抜） |
| 特別選抜Ⅱ（帰国生入試） | 特別選抜Ⅱ（帰国生選抜） |
| 私費外国人留学生特別入試 | 私費外国人留学生特別選抜 |

3. 「共通テスト」の変更について

（1）英語については、共通テストで出題される「英語」を2024年度入学者選抜まで課すとともに、英語の4技能を総合的に評価するため、大学入試センターが認定した資格・検定試験（以下、「認定試験」という。）も併せて課します。

認定試験の成績は、本学への出願資格として活用し、出願資格の具体的な基準C E F Rの対照表において「A2」レベル以上とします。

ただし、志願者が、在学するまたは卒業した高等学校等の校長がC E F Rの対照表において「A2」レベル以上に相当する英語力があると明記した証明書を提出する場合は、その書類の記載内容によって確認します。

(2) 記述式問題を含む国語と数学については、一般選抜の全受験者に課します。

国語の記述式問題については、2段階選抜を実施しない専攻においては、記述式問題の採点結果（段階別評価）を点数化し、マークシート式問題の得点に加点して国語の成績とします。

2段階選抜を実施する学科においては、第1段階選抜には、マークシート式問題の得点のみ活用します。また、2段階選抜には、記述式問題の採点結果（段階別評価）を点数化し、マークシート式問題の得点に加点して国語の成績とします。

記述式問題の採点結果（段階別評価）の点数化方法は、大学入試センターが段階別評価に関する内容を発表した後、検討のうえ公表します。

数学の記述式問題については、従来のマークシート式問題と同様の取り扱いとします。

(3) 全学科・専攻の共通テストの利用教科・科目の変更について

| 現行 | | |
|----------|----|---------------------|
| 学力検査等の区分 | 教科 | 科目名等 |
| 前期・後期 | 数学 | 『数Ⅱ・数B』、『簿』、『情報』から1 |



| 変更後 | | |
|----------|----|---------|
| 学力検査等の区分 | 教科 | 科目名等 |
| 前期・後期 | 数学 | 『数Ⅱ・数B』 |